



栃木図書館



大平図書館



藤岡図書館



都賀図書館



図書館西方館



図書館岩舟館

### 地域や学校と連携

栃木市図書館は、栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館、図書館西方館、図書館岩舟館の6館体制です。地域に根差した運営を進めるとともに、全館で連携した取り組みを展

開しています。「スケールメリットを生かした運用に努めています。6館あるのは大きな強みです」と総括責任者の関谷吉光栃木図書館長は話します。

市民との協働という点では、昨年、6館が連続で「市民歴史講座」を開催し、各地域に残る歴史・文化的遺産を掘り下げました。学校との連携では各館に担当者を置き、各校の図書館担当の先生から要望を聞く活動を行っています。また、司書の先生を対象に講演会を実施し、学校図書館の運営を支援しています。各館の担当者が協力して実施している「おおきなおおきなおはなし会」も好評です。子どもたちはもちろん、各館で活動する読み聞かせボランティアの交流の場にもなっています。そのほか、「子ども向けブックリスト」

# 6館が協力して新たな展開

vol.8

## 栃木市図書館 データベース導入事例

「子ども向け読書ノート」など、6館の職員の交流で新しいアイデアが続々と生まれました。

### 全館使えるデータベース

こうした中、「下野新聞データベースplus日経テレコン」は、昨年4月に導入されました。「漠然とした情報からでも絞り込めるのがデータベースの便利なところ。県外の利用者もいらっしゃいます」と担当の阿部昌美さん。企業情報などを集めるには特に有効とのこと。全館で使用できます。

大平図書館の市民ギャラリーや栃木図書館でのジャズコンサートなど、各館の独自性を生かした展示企画なども好評です。企画を担当することが多

い黒川拓一館長代理は「昨年6月、地元の人を対象に実施した蔵の街巡りが人気でした。街の再発見につながったようです」と振り返ります。関谷館長は「地域活動に関わりたいと考えている人たちとのコミュニケーションをさらに深めたい。誰にもやさしい図書館を目指します」と今後の目標を語ります。



大平図書館の「クレイフラワー展」

## 下野新聞データベース

地域密着の栃木県内ニュースから国内外の経済情報を検索可能!



毎日150件以上更新／収録記事約100万件以上(下野新聞)

下野新聞が、国内最大級の会員制ビジネスデータベースサービス「日経テレコン」とのタイアップにより提供する「下野新聞データベースplus日経テレコン」。下野新聞ならではの地域に密着したきめ細やかな記事と、国内外のダイナミックな動きを幅広く伝える日経各紙の記事を横断的に検索することができます。

地元密着の下野新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

お問い合わせ 下野新聞社デジタル推進室 Tel.028-625-1041 (平日、土曜9:30-17:30)

下野新聞データベース plus 日経テレコン

下野 日経

検索

<http://www.shimotsuke.co.jp/>

下野新聞社

PR